

かすが 議会だより



平成 29 年
12月定例会

Contents



- 2 特集 春日市議会へようこそ～インターンシップ事業
- 4 12月定例会での議案審議
- 7 すべての議案の議決結果
- 8 17人の議員が一般質問
- 14 議会報告会を開催しました

No. 190

特集

春日市議会へ
ようこそ

12月定例会の一般質問(12/12・13)に、福岡県立春日高等学校の2年生6人が、インターシップ(職場体験)事業に來られました。議会について学んだ後、議場の事務局席から一般質問での議員と執行部の活発な議論を聞き、最後には議員と意見交換を行い、一日議会を体験していただきました。18歳から選挙権を持つ皆さんに、市議会のこと、市に期待することなど、体験後の感想をお聞きました。

自分たちの市のために責任を持って投票したい

応募のきっかけは？

■議会の雰囲気を知りたいと思った ■国会の様子はテレビで見られるけれど、一番身近なはずの市議会を自分の目で見たいと思った ■部活で参加した地域行事で議員と話して近く感じ興味がわいた ■市議会のテレビドラマを見て春日市の市議会に興味を持った ■きちんとした知識を得た上で選挙に参加したいと思った ■将来人の役に立つ仕事を目

指すため、どのように社会や人に貢献できるか知れたかった

議会を实际に見て
学んで感じたことは？

■議場は想像より大きく迫力があり、とても神聖な感じがした ■一般質問をするには日々のニュースを深く掘り下げて知っておく必要がある ■質問での強弱の付け方が印象に残った ■「注視」「研究・調査」「検討」に注目して聞くに興味深かった ■通学路、

春日市に
期待することは？

制服など私たちにとって身近なことが話し合われていた ■議員は地域の人の声を本会議で伝え、納得するまで質問していた ■市長は全体だけでなく自治会の役員一人一人の苦労などを考えていることが分かった

■盛んな地域行事がこれからも続いて欲しい ■自転車用道路を作ってほしい ■市内



きもと あやね
木本 彩音さん
(春日野中出身)



なかしま りさ
中嶋 梨沙さん
(春日野中出身)



よしだ ゆきほ
吉田 結希穂さん
(春日野中出身)



ごとう けんしん
後藤 健伸さん
(春日中出身)



たなか かずは
田中 万葉さん
(春日中出身)



やすもと ちえ
安本 智咲さん
(春日南中出身)

当日の流れ

議長に挨拶



2

議会について学ぶ





金堂議長から 高校生の皆さんへ メッセージ



まずは、いろいろなことに興味を持ってください。そうすることで、税金が何に使われているのか、自分の一票がどうなっているのかなどが分かり、見え方が変わってくると思います。

そして、皆さんはたくさんの人に支えられて生きています。皆さんが支える番が来たら、ぜひ積極的に行動してほしいと願っています。

■地域行事に積極的に参加していきたい ■自分たちの市のために責任を持って投票していきたい ■18歳になって選挙権を持つので、関心をもって考えていきたい ■今日学んだことをこれから周りの人にも広めて来年からの選挙に生かしたい

これからの私は…

イベントを開催し、市民がもっと仲良くなれる市になってほしい ■人口が増え設備が整って、さらにみんなが住みやすく幸せになれるように ■住民の意見が広く反映されること

修了証

5



議員と意見交換

4



議場・議会運営委員会で学ぶ

3



夏季の利用時間は

問 照明設備がある小中学校の利用は午後9時までだが、今回の条例改正は午後7時までで、2時間短い理由は。

答 簡易照明は春日北小学校、天神山小学校に整備しており、これに準拠して午後7時が妥当と判断した。

問 働いている方は午後7時までだと時間的に利用ができない。6月から9月までの午後7時は明るく、試合で使用できなくても利用時間を午後9時までにはできないか。

答 利用時間を午後7時までとし、実施後は利用者からの声をいただいた上で、その後の検証を行いたい。



現地を調査する市民厚生委員会。整備予定箇所の確認と期待される効果の説明を受けた（12月8日）

定例会での質疑のうち4～6ページで
主な議案についてご紹介します

インターネットで録画配信しています **春日市議会** 検索

バス運行に配慮を

問 当該地区は特に交通弱者が多い。貸付料が発生することでバスの運行本数が減らないよう配慮願いたい。

答 西日本鉄道株式会社に減便にならないよう働きかけをしていきたい。



現地を調査する地域建設委員会。整備状況と運用実態の説明を受けた（12月7日）

【第77号議案】スポーツセンター条例の一部改正

北スポーツセンターの
野球場、卓球場の利用時間が拡大

春日市立北スポーツセンターNHKラジオパーク(春日市昇町2丁目3番地)の野球場に新たに簡易照明設備を整備し、野球場と卓球場の利用時間を拡大する。
なお、簡易照明設置に伴う使用料に変更はない。

【利用時間】

施設	現行	平成30年4月1日から
野球場	6月～8月 午前9時～午後7時	通年 午前9時～午後7時
卓球場	9月～翌年5月 午前9時～午後5時	変更なし
テニスコート		



簡易照明の照度は

問

簡易照明と総合スポーツセンターなどの通常照明との照度の違いは。

答

比較できる数値がある西野球場との対比では、西野球場平均照度は、下表のとおり。今回の利用は内野での練習程度になる。

【平均照度】

(単位：ルクス)

	内野	外野
北スポ(整備予定)	124	11.9
西野球場	400	200

12月
定例会

議 案 審 議

12月1日～12月18日(18日間)

委員会付託議案：総務文教10件、市民厚生8件、地域建設4件

【第85号議案】財産の減額貸付け

西鉄バスの折り返し場を有償で貸し付け

市有地で運行当初から無償で貸し付けていた塚原台のバス折り返し場を、春日市財産管理要綱の規定により算定した額の50%に相当する額で減額貸し付けとする。



所在地 塚原台3丁目126番地
(惣利南口バス停付近)

地 積 951・46平方メートル

貸付期間 平成30年4月1日から5年間

貸付料 年額914,734円

減額貸し付けの根拠は

問

減額貸し付けの根拠は。

答

財産管理要綱の規定に基づき、路線バス運行を公益に供する事業と判断したことにより、市の財産を時価より低く貸し付けるとした。

問

50%減額および5年間の貸付期間の根拠は。

答

道路法施行令に基づき、減額率はバス停にあわせ50%に、貸付期間は生活ライフライン(水道、電気、ガスなど)は10年、その他は5年とする規定により5年とした。

【第80号議案】一般会計補正予算(第5号)

- ・ 補正額 6億9,735万円
- ・ 歳入歳出総額 335億3,475万円



高齢者運転免許証自主返納 好調につき50件25万円を追加

自主返納促進の効果は

問 免許証を自主返納した70歳以上の市民に交通系ICカードを配布しているが、その効果は。

答 当初見込み167件を大きく上回り348件になる見込みである。近隣市町に比べ返納者数は大幅に増えている。

保育士の処遇改善 加算などに8,277万9千円

国県補助金活用により保育士の労働環境の向上を

問 キャリアアップも含めた新たな仕組みにより、保育士の給料はどれくらい増えるのか。

答 保育主任の下に副主任あるいは専門リーダーが設けられ月額4万円の加算、その下に分野別専門リーダーが設けられ月額5千円の加算が行われる。

小学校普通教室のエアコン 30年度設置に向け約5億円

全額を翌年度に繰越し

問 平成30年度に予定していた小学校普通教室の空調設備工事を前倒しする理由は。

答 小学校の空調設備に関する国庫補助金の交付が決まったことから、市の財政的負担を軽くするために国庫補助金を活用する。補助額は約1億1,500万円。

中学校管理費(電気料)に 292万5千円

4中学校の新設エアコンのランニングコストは

問 空調機を設置して以前とどのくらいの差があるのか。

答 4中学校の合計で、契約電力にかかる増額分が147万円、電力使用量にかかる増額分が57万円である。



【第86号議案】財産の取得

小中学校教職員用パソコン600台購入に5,200万円

競争入札でコストダウン



問 機器と設定を別にすれば、入札参加企業も増えるのでは。

答 9社の応札は、指名競争入札ではかなり多く、競争環境は十分確保されたと考えている。

問 平成22年に購入したパソコンはほとんど更新するが、まだ使えるのでは。

答 学校と確認し精査した上で、使用できるものは、可能な限り使用していきたい。

【第76号議案】

教育委員会委員の任命



教育委員会委員

にしむら すみこ

西村 澄子 氏

委員構成

氏 名	任 期
山形幸彦	3期目 (H31. 6.28 まで)
長野 彰	2期目 (H30.12.20 まで)
西村澄子	2期目 (H33.12.22 まで)
井上佳子	1期目 (H32. 6.28 まで)

12月定例会 議案の議決結果

■ 全員賛成で議決した議案

人事案件

- 教育委員会委員の任命 ⇒P6参照 [同意]

条例の改正

- スポーツセンター条例⇒P4～5参照 [原案可決]
- 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 [原案可決]
- 市営住宅条例 [原案可決]
- 市職員の給与に関する条例 [原案可決]
- 特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例 [原案可決]
- 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例 [原案可決]

平成29年度 補正予算

- 一般会計 (第5号) ⇒P6参照 [原案可決]
- 国民健康保険事業特別会計 (第2号) [原案可決]
- 後期高齢者医療事業特別会計 (第2号) [原案可決]
- 介護保険事業特別会計 (第3号) [原案可決]
- 下水道事業会計 (第2号) [原案可決]

- 一般会計 (第6号) [原案可決]
- 国民健康保険事業特別会計 (第3号) [原案可決]
- 後期高齢者医療事業特別会計 (第3号) [原案可決]
- 介護保険事業特別会計 (第4号) [原案可決]
- 下水道事業会計 (第3号) [原案可決]

その他の案件

- 財産の減額貸付け⇒P4～5参照 [同意]
- 財産の取得⇒P6参照 [同意]
- 訴えの提起 [原案可決]

報告案件 (専決処分)

- 一般会計補正予算 (第4号) [承認]
- 地区公民館における扉の開閉による児童の負傷事故に伴う損害賠償の額の決定 [承認]

報告事項

- 専決処分 (公用車による交通事故に伴う損害賠償の額の決定) [受理]
- 平成28年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価 [受理]

■ 賛否が分かれた議案

平成29年第4回(12月) 定例会 件 名		議決結果	賛成	反対	公明党				みらい春日		創政会		春風会		翔雲		会派大樹		春陽会		会派に所属しない議員		
					◎野口明美	○前田俊雄	○岩切幹嘉	○高橋裕子	◎西川文代	◎武末哲治	◎與國洋	◎竹下尚志	◎米丸貴浩	◎川崎英彦	◎白水勝己	◎松尾徳晴	◎中原智昭	◎北田幸恵	◎近藤和博	◎白水穰	◎岩淵恭子	◎吉居明浩	◎内野明浩
意見書 3	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書について	原案否決	4	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○

※金堂清之議員 (翔春会) は議長職のため、表決権はありません。 ※◎は会派代表者 (○賛成 ●反対)

※賛成・反対討論を行った議員は網掛け■しています。

採決に
第3号意見書案
あたった
ての討論

反対 川崎 英彦 議員
核兵器廃絶を求めるには理想の一方からの視点で論じる核兵器禁止条約でなく、核保有国と非核保有国とが協力した枠組みの中で核兵器の無い世界の実現に向け努力することが重要と考える。

反対 武末 哲治 議員
現在、北朝鮮の暴挙により国家安全上深刻な危機に直面している。それに対し米国と共同歩調をとり対応していく必要があるため、米国が反対する核兵器禁止条約には署名・批准できない状況にある。

賛成 内野 明浩 議員
国連総会で50か国以上の国と地域が核兵器禁止条約に署名。日本政府は署名も批准もしていないが、唯一の戦争被爆国として世界平和のために果たすべき責任がある。昭和60年春日市議会は非核平和都市宣言に関する決議を行っている。

12月定例会一般質問

17人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

各議員が決める

質問内容は、議案とは関係なく議員個人が決めます。市政全般について市長の見解を求め、市政に対する提言を行います。

質問は受付順

一般質問を行いたい場合は、質問内容を記した一般質問通告書を議長に提出します。この受付番号が発言順となります。

回数制と時間制

回数制は3回まで質問できます。時間制は質問の制限時間が40分以内です。

いつでもどこでも

QRコード  をスマートフォンなどで読み取り、録画映像が見られます。

質問項目一覧

米丸貴浩 議員

- 春日市の防災、災害対応について

松尾徳晴 議員

- 春日市の委託業務・指定管理者制度の活用について
- インフルエンザに対する春日市の施策について

前田俊雄 議員

- 地域学校協働活動の推進について

與國 洋 議員

- ふるさと応援寄付金制度について
- 少子化対策について

白水勝己 議員

- 防災ガイドブック・地震ハザードマップ・浸水ハザードマップの活用について
- 連続立体交差事業及び春日原駅周辺整備事業について

岩渕 穰 議員

- 春日市広報広聴戦略に基づくプロモーション事業の進捗状況について

吉居恭子 議員

- 春日市民図書館のより良い運営について
- 誰もが安心して選挙権を行使できる施策について

高橋裕子 議員

- 新たな住宅セーフティネットの取り組みについて
- 窓口業務の改善について
- 若者の政策形成過程への参画について

中原智昭 議員

- 春日市一般会計予算の編成の流れと決算で生じた実質収支の取り扱いについて
- LGBT(性的マイノリティー)者への支援の状況について

西川文代 議員

- 通学路について
- 協働のまちづくりについて

北田 織 議員

- 春日市バス運行の現状と今後の在り方について

白水和博 議員

- 本市における公共施設の「公衆無線LAN」の現在の設置整備状況と今後の活用について

内野明浩 議員

- 更生保護の観点から再犯防止の為に地方公共団体が取り組む姿勢について

近藤幸恵 議員

- 春日市国民保護計画について
- 春日市立学校の通学区域及び学校の指定に関する規則について

川崎英彦 議員

- 中学校における教育環境について

野口明美 議員

- 市政の取り組みについて
- 幼児期での非認知能力を育てる取り組みについて
- 持続可能な教育環境の整備について

岩切幹嘉 議員

- 生活習慣病の対策について

※会議録(冊子) およびパソコンでの閲覧は市民図書館でもできます。

※全文は市議会ウェブサイトの会議録検索システムで閲覧できます

※原稿は、質問者本人の執筆によるものです。

全国的に標準化された 避難所標識の整備は



よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員



問

平成28年3月内閣府は避難場所表示の標準化を進めるため、災害種別図記号に基づく案内板などの整備を進めるとともに、一般住民向けの周知普及活動を求めているが市の考えは。

答

避難所標識の整備は、災害種別図記号による避難場所表示の標準化の取り組みに関する国の通知に基づき、住民向けの周知・普及活動や具体的な仕様などについて、本市の特性や課題も含め検討を行っているところである。



指定管理者制度導入の メリットは



まつ お とくはる
松尾 徳晴 議員



問

近年、春日市は総合スポーツセンター、市民図書館などに指定管理者制度を導入している。導入以前と比較して市民が見て具体的にサービス向上がわかる事例を示されれば、指定管理者制度に対し一層の理解を得られると思う。

答

向上した市民サービスは各施設にある。例えば総合スポーツセンターではトップアスリートを招聘し市民と触れ合うイベントの開催、温水プールへのドライヤーや水着脱水機の設置などは利用者から好評を得ている。



総合スポーツセンター

地域学校協働活動の 推進について



まえ だ とし お
前田 俊雄 議員



問

本市においては、多くの市民の方々が児童生徒に関わっていただいているが、その活動は個別的で、横の連携がなされていないように見受けられる。今後においては、緩やかなネットワーク化が必要と考えるが、見解をお尋ねしたい。

答

個人、各団体の横の情報・行動連携については、自然発生的に生まれながら発展していくことを大切にしたいと考えている。



ふるさと応援寄付金の 活用は



よくに よう
與國 洋 議員



問

平成28年度のふるさと応援寄付金の実質収益は約2.7億円。この収益は28年度の既設の事業に使用したとされているが、これらの事業は既存の財源で計画されたもので寄付の有無にかかわらず実施すべきもの。当該事業に寄付金による追加などの形跡はなく、これに寄付金を使ったとは言い難い。寄付金の活用をより明確にすることが必要ではないか。

答

寄付金の収入は安定しているものではなく、既存の事業の確実な実施に活用する。



「さとふる」ウェブサイトより

西鉄春日原駅周辺整備事業について

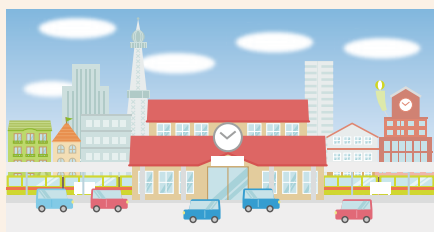


しろうず かつ み
白水 勝己 議員



問 西鉄春日原駅周辺整備事業について、どのような整備を行うのか。

答 西鉄春日原駅周辺整備事業では、「交通ネットワークの強化」、「駅東西の一体的なまちづくり」、「安心、安全な中心商店街の形成」、「市の顔としての魅力的な景観づくり」の四つの目的を柱に、都市計画道路や駅前広場を整備し、駅周辺のまちづくりを行ってまいります。



シティプロモーション事業の進捗について



いわぶち ゆたか
岩淵 穰 議員



問 春日市広報広聴戦略が策定され、本事業が動き出して8カ月が経過した。最新の進捗状況と今後の展開について、具体的にお聞かせいただきたい。

答 専門知識やノウハウの活用を図るため民間事業者を選定し、その支援の下市民ワークショップを計3回、延べ122名の協力を得て、ブランドイメージ「みんなで春をつくろう」を決定した。今後はブランドイメージの浸透を図りながら本市の強みを市内外に発信していく。



誰もが安心して選挙権を行使できる施策は



よし い きょう こ
吉居 恭子 議員



問 衆院選前日の期日前投票に3,669名の市民が来庁。庁舎内や駐車場が混雑・混乱したが、選管の見解と今後の対策は。高齢者や病気の人などでも苦勞なく安心して投票できる対策は。入場整理券の「世帯主ほか何名」という宛名の表示を不快に思う人もいるが見解は。

答 投票所スペースの拡大、受け付けパソコンの増設などの対応を検討したい。投票所の増設は、経費や人員配置、施設確保などの問題で困難。今後、宛名表現の見直しは考えたい。



住宅確保に配慮を要する市民へ支援の考えは



たかはし ゆう こ
高橋 裕子 議員



問 民間の空き家・空き室を活用し、住まいを確保することが困難な高齢者や障がい者、また子育て世帯の入居を支援する改正住宅セーフティーネット法が成立した。生活困窮者が低廉な家賃で住めるなど家賃補助もある。市として取り組むべきと考えるが見解を尋ねる。

答 生活困窮者などの自立を促す住宅情報の提供や相談など支援の幅が広がる施策と認識し、県や関係部署と連携を図り情報収集に努めている。国や県の動向を注視し研究を続ける。



性的マイノリティー者へも 優しい春日市へ



なかはら ともあき
中原 智昭 議員



問

性的マイノリティー(LGBT)者への本市や学校における支援体制と相談できる環境づくりは進んでいるのか。また、各種申請書類の性別欄の必要性の議論はされたのか。

答

講演会や人権研修により、性的少数者への認識は深まっているが具体的な施策を進めるには議論が必要と考える。同性パートナーシップ制度の導入や公的医療保険制度の改正など、国の動向を見ながら検討する。性別記入欄の見直しもできることから今後研究したい。



協働のまちづくりに ついて



にしかわ ふみよ
西川 文代 議員



問

自治会を第一のパートナーとする「協働のまちづくり」を今後さらに推進すると方向性を示しているが、自治会加入率の現状などに対応する市としての支援、役員の担い手不足などの課題に向けた取り組みなど、自治会活性化への今後の市の施策についてお尋ねする。

答

転入世帯への加入促進のチラシ配布、市報、ウェブサイトでの自治会活動の紹介などを行っているが、市と自治会は対等な立場であるため押し付けるような支援は行っていない。



市バス運行の今後の あり方を問う



きた だ のぼる
北田 織 議員



問

社会教育関係者などから「市バスが来年度から廃止される」との声があるが事実か。バスの老朽化の現状や利用者のことを考えて方向性を全庁的に議論すべきである。自治会活動を中心とした春日市の強みを生かすためにも、市バス事業の継続と充実が必要である。

答

来年度は現行通り継続する予定。数年前から買い替えや代替案など検討している。全庁的議論は来年度以降開始する。方針は未定であるが、さまざまな観点から方策を模索したい。



公共施設に Wi-Fi環境の整備を



しろうず かずひろ
白水 和博 議員



問

市民のサービス向上、また、災害時の通信手段としてWi-Fi環境整備が必要である。本市における公共施設の公衆無線LANの設置状況は現在どのようになっているのかお尋ねする。

答

現在、ふれあい文化センターへ設置し、総合スポーツセンターへは設置に向け具体的な検討を行っている。公民館については、平常時の活用方法なども踏まえながら、今後、設置に向けて各自治会とともに検討していく。



ふれあい文化センター

再犯防止のために春日市が 取り組む姿勢は



うちの あきひろ
内野 明浩 議員



問

再犯率は近年高くなっている。再犯を防止し、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くために、本市の取り組む姿勢について問う。

答

本市としては、犯罪や非行の前歴を理解した上で積極的に雇用機会を提供する民間事業主を増やし、保護司会の「社会を明るくする運動」推進大会などの機会積極的にPRしていく。また再犯者の高齢・障がい者問題も絡み合っている。刑務所に戻りたいと思わせないような支援策を関係機関と連携し、研究する。



社会を明るくする運動推進大会

通学区域及び学校指定に 関する規則の見直し



こんどう さち え
近藤 幸恵 議員



問

児童が希望する部活動が無い場合は指定校区域外に通学できる。同地域内の児童間でトラブルになった。不条理を感じ、うらやましく思う児童などへの見解は。指定校区域外に就学する生徒とコミュニティ・スクールとの相互性は。児童が納得できない規則は見直すべき。

答

うらやましがる側に問題があり、受け入れる学校風土をつくるべき。学習権の保障を考えると別自治会の所属は致し方ない。健全な成長に寄与しており改正の考えは無い。



中学校の部活動の様子

中学校入学時における 経済的負担の軽減策は



かわさき ひでひこ
川崎 英彦 議員



問

中学校入学時の学用品が10万円近くと知り戸惑う保護者も多く、軽減策は必要である。入札による品質の担保は。また品目ごとの販売指定店が多く、購入後の利便性が損なわれている。品目をまとめて入札してはどうか。

答

今後の制服に関する軽減策は考えていない。品目ごとに仕様を決定し縫製などを指定しており品質の保持・担保はされている。まとめた入札は利便性の向上はある反面、適切な価格となり得るか慎重に検討する必要がある。



春日市の更なる発展において 市長の考えは



のぐち あけ み
野口 明美 議員



問

今後、急速な社会の変化で将来を見通すことが難しくなる中、本市のさらなる発展、まちづくりの在り方についての考えは。

答

少子高齢化の問題は本市も避けて通ることはできない。この課題に対し、2060年時の人口10万人維持と人口構造の変化に対応した持続可能な社会の構築を目標に掲げ、地方創生の推進に取り組む。より暮らしやすいまち、ずっと住み続けたいまちへの実現に向けて、市民と協働のまちづくりを進めていく。



市庁舎

春日市議会 「議会改革」vol.2

災害時の議会、議員活動はどうあるべきか

平成29年4月から議会運営委員会において協議し、大規模災害発生時の議会の対応について定めた「春日市議会災害対応要綱」を策定しました。

今後は、同要綱を踏まえ、災害対応マニュアル・指針の作成に向け、引き続き協議していきます。

要綱全文は春日市例規集検索へ



主な内容

- 議員全員による「春日市議会災害対策会議」の設置
- 市災害対策本部との連携、協力
- 大規模災害発生時の議員の活動
 - ・災害発生時には、地域の被害の状況把握、応急救護活動、避難誘導など、地域活動に積極的に協力する。
 - ・災害復旧の際には、地域住民からの情報収集や地域の現地調査などによる実態の把握に努める。

生活習慣病の現状を把握し 対策を推進すべき



いわきり みきよし

岩切 幹嘉 議員



問

日本の死因の約6割は生活習慣病とされている。本市の特定健診の受診率は平成28年度が24・8%で低いと思うが、その認識、今後の対策、またレセプトデータによる治療の中断者への対応は。

答

県下で第58位という受診率の状況であり、大変重要な課題である。平成30年度から未受診者の医療情報収集事業を通じて受診率の向上に努める。現在のところ、治療を中断した被保険者について特化した取り組みは行っていない。



市 議 会 の 評 価

議会運営委員会

市議会では、春日市議会基本条例に基づき、定例会ごとに議案の審査結果、採決の結果、一般質問の実施状況などについて、議会活動の評価を行います。

今議会では、市長提案の人事案件1件、条例案件6件、予算案件11件、その他の案件4件、議員提出の意見書1件を慎重に審査しました。

1 議案の審査結果

各委員長報告から議案に対する質疑などが活発に行われ、慎重な審査がうかがえた。

2 採決の結果

市長提案の議案に対しては全員賛成であった。核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出では、反対・賛成討論が複数出され、意思を明確にした採決結果となった。

3 一般質問の実施状況

質問者が17人と今期最も多く、28項目の幅広い政策、施策について執行部と活発な議論が交わされたが、一方では質問内容が不鮮明な点が見受けられた。

4 その他

- ①一般質問における市長の反問権による発言内容は、春日市議会基本条例の趣旨とは異なると思われ、その取り扱いに対し、議事整理も含めて議会としての今後の課題である。
- ②今定例会において、春日市議会インターンシップ事業に春日高校の生徒6人が参加され、一般質問散会后に正副議長、質問議員との意見交換がなされたことは有意義であった。
- ③傍聴アンケートの意見については、各議員が受け止める必要があるが、議会としても説明責任を果たすべきである。

※議会傍聴者は、一般質問、最終本会議の3日間で延べ42人でした。

詳細は市議会ウェブサイトに掲載していますのでご覧ください。

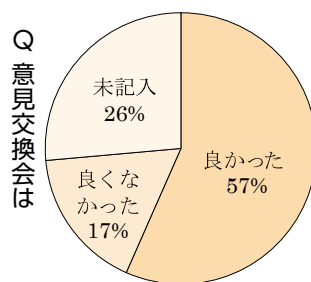
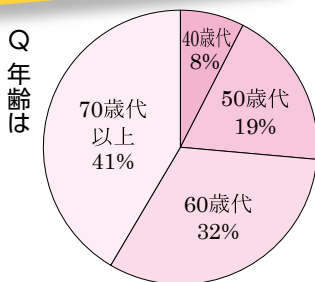
議員と語ろう 議会報告会 開催しました

11月 8日(白水小学校レインボーホール)
10日(ふれあい文化センター)
内容：①議会活動報告(委員会報告)
②意見交換会
参加者：56人

ご参加いただきましてありがとうございました。

アンケートから

—|すべてのご意見、アンケート集計結果は市議会ウェブサイトに掲載しています|—



- ・議会だよりを見るのみでなく、各議員の顔を見ながら行えるので良い。
- ・各地区に小まめに意見を聞くため、要望や実情などを吸い上げるシステムを考えてほしい。
- ・意見交換は委員会ごとにグループ分科会にすると、聞きたいことを集中して聞けるのでは。
- ・参加人数が少ない。何か方法を考えるべき。議会だよりに実施した実績を紹介してほしい。

いただいたご意見
の総数89件

防災

上白水地区は公共施設がない。
災害時の避難所がなく不安だ

人口問題

これからの人口推移は。建物の
容積率を元に戻すべき

教育

不登校の問題、手だてはして
いるのか

水道企業団

水道企業団議会議員は違法取水
を知っていたのか

西鉄大牟田線連続立体交差

春日原駅前のにぎわいをつくって

政務活動費

もっと上げて、その代わりもっと
仕事して

活用し、先進地視察調査や研修参加などを行っています。

会派大樹 北田議員・近藤議員

11月 5 日 シェア金沢(高齢者地方移住コミュニティモデル)
11月 6～7日 全国市町村国際文化研修所(議会改革を
考える)
11月15～16日 全国市議会議長会研究フォーラム(議会改革)

みらい春日 西川議員・武末議員

11月15～16日 全国市議会議長会研究フォーラム(議会改革)
11月 17 日 東京都立川市(公共施設等総合管理計画)

公明党 野口議員・前田議員・岩切議員・高橋議員

11月6～7日 全国市町村国際文化研修所(議会改革を
考える)
11月 13 日 岡山県赤磐市(発達障がい者支援)
11月 14 日 広島県竹原市(全小学校プログラミング教育)
11月 15 日 広島県呉市(国保事業医療費適正化)

生かします みんなの



議会報告会

分野別に
整理し
常任委員会に
送付

各委員会で
対応を協議

議会報告会で寄せられたご意見は取りまとめ、議会に対応を協議し、議会の活動の改善に生かします。

これまでの議会報告会でのご意見を受けた **取り組み**

28年度



政務活動費の
使途は領収書
も含め公開す
るべき

現状

使途・領収書
ともに閲覧可
能だがイン
ターネットで
の公開はして
いなかった。

取り組み

領収書も含め
市議会ウェブ
サイトで公開
しました。

29年度

議会で水道に
関する質問は
取り扱わない
のか



現状

水道企業団は特
別地方公共団体
です。議員は市
の一般事務につ
いて質問するこ
とができますが、
特別地方公共団
体の事務につ
いて質問するこ
とができません。

取り組み

水道企業団には
議会が設置され
ています。本市
議会からも水道
企業団議会議員
が選出されてい
ます。その議員
を通じて水道に
関する問題は取
り組んでいきま
す。

平成28年3月定例会での一般質問に関して議会運営委員会で
検証した結果は本紙第184号 5ページに掲載しています。

意見交換会から

図書館&ふれあい文化センター

指定管理者はなぜ福岡の業者じゃ
ないの

選挙

投票入場券の郵送の際、世帯主以外
「他〇名様」とある。全員の名前を書いて

自治会

まちづくり交付金の配分方法の
見直しを

子どもの遊び場

部活に入っていない中学生が
ボール遊びできる場所がない

政策提案

行政のチェックだけでなく、政策
提案をしっかりとって



議会閉会中の活動【会派視察】

議会の審議能力の強化のため交付される政務活動費を

創政会 與國議員・竹下議員・米丸議員・川崎議員

10月 25 日 東京都調布市(駅前広場の整備)
10月 26 日 茨城県取手市(通学路交通安全プログラム)
10月 27 日 東京都八王子市(不登校対策)
11月5～6日 地方議会総合研究所主催研修(防災・危機
管理における地方議会の役割、公共施設の
あり方と地方議会の役割)

翔春会 中原議員・金堂議員

春風会 白水勝己議員・松尾議員

春陽会 白水と博議員・岩淵議員 内野議員

10月30日 大阪府寝屋川市(タブレット端末を活用した
学校教育)

10月31日 大阪府池田市(不登校対策)

11月 1日 兵庫県加古川市(市民会館の管理運営)

さかせて!あなたの未来

市民のみなさんにお聞きします

vol.2



いの また さき こ
猪股 咲子 さん (春日原東町在住)

今回は、議会報告会(関連記事P14-15)に参加された方にお話をお伺いしました。

議会報告会に参加した感想は?

配付資料も見やすく、スライドを使って説明されていたので分かりやすく良かったです。また全議員の顔が見えて、身近に感じました。

昔の春日市と今の春日市は?

58年間住んでいて昔から住みやすいまちだと思います。私が来た頃は米軍板付基地(春日原基地)があり、まだ空き地も残っていました。その後住宅や会社の社宅なども多くつくられ住宅都市として賑わっていきました。

今も教育面から福岡市などから移り住んでくる方も多いと聞いています。

春日市のここに期待しています

今のまま緑豊かな住宅地であって欲しいです。さらに交通手段を充実するなど高齢者に優しいまちになるといいですね。

議会を傍聴しませんか

市議会の定例会や委員会では、市民のみなさんのこれからの生活に直接 関わる大切な議案などについて議員が質疑を行い、慎重に審議、決定しています。傍聴をご希望の方は、市役所1階議会事務局までお越しください。

会期日程 平成30年 3 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
25	2/26	27	28	3/1	2	3
	本会議 (議案説明)		本会議 議会運営委 予算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)	常任委員会 (審査・補正予算採決)	
4	5	6	7	8	9	10
	予算審査委 (審査) 議会報委 議会運営委	本会議 (補正予算採決) 予算審査委 (審査)	予算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)		
11	12	13	14	15	16	17
	予算審査委 (審査)		本会議 (一般質問)			
18	19	20	21	22	23	24
	常任委員会 (採決)	予算審査委 (採決)	春分の日	議会運営委 常任委員会 議会報委	本会議 (採決)	

※日程は都合により変更になることがあります。

次号191号
平成30年5月15日発行
3月30日
メ切

あなたの 写真が表紙に!

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集しています。ご応募お待ちしております。
(今回は春日高校インターンシップの皆さんの写真です。)



編集後記

市内唯一の高等学校である春日高校から6名の生徒が議会事務局インターンとして来てくれた。議会制度を学び、事務局席から鋭いまなざしでメモを取る姿に意気込みを感じた。聞けば多くの希望者の中から選ばれたとか。若者の政治離れが危惧されている今の時代、議会に興味を持つ高校生が増えることは日本の明るい将来を予感させる。主権は市民にあり。私たちが思う幸せの形は市民の政治参加なしには語れない。18歳での選挙権の前に主権者意識を持つことは社会の責務でもある。

(ひでひこ)

議会報編集特別委員会

委員長:高橋裕子 / 副委員長:白水和博
委員:川崎英彦 / 委員:岩淵 穣